



バンキシャ野添隊員が行く！ 第5回

～地域おこし協力隊コーナー～

広報業務支援員である野添博雅隊員が地域おこし協力隊の活動内容や、協力隊の視点で余市町の魅力を伝えるコーナーです。

ブドウ収穫を体験 五感で感じるワイン造りの第一歩



▲樹齢約40年「ピノ・ノワール」の木

10月中旬、ワイン用ブドウの収穫ボランティアを初めて体験してきました。この日、収穫したのは黒ブドウ品種の「ピノ・ノワール」。作業前に「食べてみます？」と一粒渡され口に入れると、コクのある深い甘味が広がります。糖分がアルコールに変わると聞いていましたが、これほど甘いブドウを使っているとは驚きです。

「注意してほしいのは変色したブドウ。2パターンあって。水分が減って、さらに糖度が増している実は、おいしいワインができるので残してほしい。でも、腐敗臭がする実は酸っぱくなってるので取り除いてほしい」。それぞれの、におい

と味を確認して作業を始めます。

最初は1房ごと慎重に確かめながら進めていたのですが、なんとなく見分けがつかなくなってスピードアップ。日が傾くころまで一心不乱に収穫しました。

畑でブドウを見て、パチッとハサミで収穫。味を確かめ、においと重みを感じる。より深くワインを知ることができたような、来年も続けたいと思う体験でした。だから、全国から収穫ボランティアが集まるのか。



▲収穫したブドウ



▲収穫する野添隊員

問合せ 政策推進課 広報統計係 ☎21-2117



水道に関するお知らせ

○水道の凍結にご注意！

寒い日が続くと、水道管が凍結しやすくなります。水道管が凍結・破裂すると、修理に多額の費用がかかります。

寝る前や外出などで長時間使用しないときは水抜きを行い、凍結を未然に防ぎましょう。

○早めに水道の冬じたくを！

一般的に気温がマイナス4度以下になると水道の凍結事故が増えてきます。

室内を暖房していても床下は凍結しやすいので、冬期間に入る前に床下の換気口を閉め、冷たい風の侵入を防ぎましょう。

屋外や車庫の水道など、冬期間使用しない水道は早めに水抜きをしてください。

例年、屋根からの落雪により散水栓が放水状態となる事故が発生しています。散水栓に囲いを設けるなど、落雪による被害が発生しないようご注意ください。

【水抜きの方法】

①じゃ口を開ける

②水抜き栓のレバー・ハンドルを動かす（水抜き栓は、台所やお風呂場の近く、またはトイレの中などにあり、レバー式や手回し式のものがあります。）

※水抜き栓の開け閉めが不完全な場合、水が流れたままの状態となることがありますのでご注意ください。

○冬期間のメーター検針について

水道メーターには、「地上式」と「地下式」の2種類があり、このうち「地下式」については、積雪などの影響で検針できない場合があります。その際は、原則として直近3か月の使用水量の平均で使用水量を「認定」し、使用料金を徴収させていただき、雪解け後メーターが読めるようになった月で精算します。この「認定」に該当されるお宅には、認定開始月のメーター検針時に「認定のお知らせ」でお知らせします。

問合せ 水道課 業務係 ☎21-2130